

コラムを読み解く(中学・国語)

()中学校()年()組 氏名()

南風録

ほほ笑む、吹き出す、失笑する……。どれも笑うことを意味する言葉だが、表現が異なると表情の違いまで目に浮かぶから面白い。では「にやける」はどうだろう▼8割以上の人は薄笑いする顔を思い浮かべるようだが、本来の意味ではない。文化庁が先日公表した国語に関する調査結果を見て、驚いた人もそれだけ多かったことだろう▼実は笑うことと関係がない。元々は「女性のように色っぽい」「なよなよしている」という意味で、男性に対してだけ使われた。「にやにやする」に音が似ているために誤って広まったらしい▼ならば正しい意味で使おう、とはなりづらいのではないか。なよなよして色っぽいのは女性……。そんな考え方自体が今の時代に合わない。「女々しい」や「女だてらに」といった表現も最近ではめっきり見なくなった▼古くからある言葉が時代の変化で消えていくのは珍しいことではないと、日本語学者の飯間浩明さんは著書で説く。言葉を街並みに例え、「なじみのレストランが閉店する」ようなものだと言へば受け入れる気にもなる▼なくなる一方、生まれる言葉がある。文化庁の調査で、写真できれいに写せる「映える」を許容する人の割合は世代を問わず高かった。カメラ機能付きスマホを持つ人が増えたという、これも時代の変化が理由だろう。映えるためにはどうぞにやけて、もとい満面の笑みで。

2025年10月2日付1面

【問1】「にやける」の元々の意味を書きましょう。

()

【問2】8割以上の人が「にやける」から薄笑いする顔を思い浮かべるのはなぜだと述べていますか。

()

【問3】「にやける」を「正しい意味で使おう」とはなりづらいのはなぜですか。

()

【問4】「映える」を許容する人の割合が高いのはなぜですか。

()

【問5】時代の変化により消えていく言葉、生まれる言葉があることについて、あなたの考えを書きましょう。

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説 淡(あわ)い

吹(ふ)き出(だ)す

失笑(しっしょう)する=(笑ってはならないような場面でおかしさにこらえきれず、吹き出して笑うこと。

違(ちが)い

目に浮(う)かぶ

薄(うす)笑い=軽蔑(けいべつ)や皮肉を込めて、かすかに笑う表情をすること。うすらわらい。

驚(おどろ)いた

女々(めめ)しい=〈×ジェンダー〉ふ

るまいなどが女のような。柔弱(じゅうじゃく)である。いくじがない。未練がましい。

女だてらに=〈×ジェンダー〉女にも似合わず。女のくせに。

許容(きょよう)する=許しいれること。許すこと。

もとい=もとへ。(元の状態に戻る意味。)言い直しをする時に発する言葉。

